

報 時 震 驗

第 9 卷

中 央 氣 象 臺

驗震時報 第9卷

目次

口 繪

- 新竹・臺中兩州烈震に際して現はれた
地變の寫眞 (1—37) } (本多, 竹花撮影)
同上家屋の被害寫眞 (38—87)
同上鐵道橋梁等の被害寫眞 (88—95)
新竹・臺中兩州烈震記象 (1—4)
新竹・臺中兩州烈震地變圖
静岡強震地震計記象
静岡強震被害寫眞
静岡強震踏査報告參考圖
河内大和強震地震計記象
河内大和強震被害寫眞

論 文

- 昭和8年 宗谷海峽東方沖の深發地震に就て……杵 島 磨 (171—199)
12月5日
P'波の焦線附近に於ける觀測結果, 特に振幅の配布と
光學類似の現象に就て(概報)……………森 田 稔 (200—212)
昭和8年 アマゾン河上流深發地震の調査, 特に焦線附近
8月30日
に於ける觀測結果に就て……………森 田 稔 (213—230)
昭和6年 熊野灘深發地震に現はれたる東西日本の特異性
6月30日
……………森 田 稔 (231—251)
昭和10年 日本海中部の深發地震調査報告……竹 花 峰 夫 (253—264)
5月31日
大正14年 花蓮港沖地震の餘震と潮汐との關係……森 田 稔 (265—271)
6月14日

大阪府下堅上村峠區の地之りの經過……………	川瀬二郎	(133—134)
河内大和強震地域踏査報告……………	{和達清夫 竹花峰夫	(135—143)
河内大和強震地域踏査報告……………	棚橋嘉市	(144—158)
河内大和強震地域踏査報告……………	{山下恭助 金家鎮汝	(159—162)
河内大和強震地域踏査報告總括論……………	和達清夫	(163—170)

附 錄

ウキーヘルト式地震計の倍率計算表……………	竹花峰夫	(295—300)
-----------------------	------	-----------

昭和 12 年 1 月 25 日 印刷

(非 賣 品)

昭和 12 年 1 月 30 日 發行

編 輯 兼 著
發 行 者

中 央 氣 象 臺

印 刷 者 島 連 太 郎
東 京 市 神 田 區 美 土 代 町 十 六 番 地

印 刷 所 三 秀 舍
東 京 市 神 田 區 美 土 代 町 十 六 番 地